# ぷりせぷた一通信の

皆様、今年度も半年が過ぎました。新採用者の成長を感じる今日この頃です。

さて、今回のプリセプター通信は、新採用者が受けている"新採用助産師研修"がテーマです。

この研修は3年前から始まりました。主催は看護部の助産師教育委員会ですが、企画運営には、

プリセプターを中心とした病棟スタッフも携わっています。これまで実行メンバーとして研修に関わった人、講師を依頼されちゃった人、そしてこれから抜擢される人、みなさんがこの研修について興味をもってもらえることを期待しています♡

小田中パ・ピです。 3姉妹でしたが、三女 のプは生後数日で 亡くなりました(>\_<) 望と睦に愛されて、

### 型と降に愛されて、 今日も元気に泳いで います

今月の金魚♡

# 新採用助産師研修って?

研修が開催されるまで…

総合周産期母子医療センターの助産師として、対象となるすべての母子に安全・安楽な助産ケア を提供できるようになってほしい…という願いから新卒助産師を対象に企画された研修です。 今年度は6月~1月まで(9月を除く)計7回開催されます。

月毎に、担当の助産師教育委員と実行メンバーが決まっているので、その人たちが中心となって 企画運営を進めていきます。

#### ステップ(1)研修の約3か月前~

教育委員と実行メンバーが、研修内容の検討、講師との調整を実施。企画書の作成を始めます。

医師にはどんな講義をしてもらったら いいかな~

今年の新人さんはここが苦手だよね

こんな事例はどうかな一

#### ステップ②研修の約2か月前

助産師教育委員会で企画案の内容を検討します。

検討の結果は実行メンバーに伝えられ

て、追加・修正を行います。

今年は院外からの参加者もいるので、 ここは検討しなおしたほうがいいね

事例はもっとこういうほうがいい んじゃないかな



#### ステップ③研修の約1か月半前

院外へ広報用のポスターが配信! 講師は講義の準備を始めます。 実行メンバーは会場設営や役割分担に ついて詳細を調整します。



講義用のパワーポイント作らな きゃ!仕事もあるのに大変だ~

足りないものはないかな一 グループワークは誰がどうやって 進行しようかな

#### ステップ4研修当日

研修当日は、開始時間の1時間程度前から会場設営、進行の確認をします。 研修中は実行メンバーが司会進行、グループワークのファシリテーターなどを行います。

終了後にはアンケートの配布、回収があります。



胎児心拍数モニタリング の演習場面 (2015年6月)

#### ステップ5研修終了後

実行メンバーは、研修終了後1週間以内にアンケート結果をまとめて、教育委員に提出します。アンケート結果は次回の教育委員会で提示され、今後の課題など検討します。

ここの時間配分がよくなかったな 事例はもっと違うほうがよかったかも

# 研修を受けた助産師の声☆

- ①一番印象に残っている研修は?
- ③ここがよかった、助産師研修!
- ②実践でどんなふうに役立った?



いつも時間に追われる女 ついにリーダーデビュー!

#### ①胎児心拍数モニタリングと分娩期の助産ケア

理由:妊婦を受け持っていた時期で、NSTの判読に悩むことが多かったので 分娩が取れていず、学生のときから期間も空いていて不安があったので

②NSTでは、判断基準を根拠から学べて、実際のモニター判読やアセスメントに役立った。分娩では、 実技が多くイメージしながらできたので、実際に分娩介助をするときにも研修を思い出してできた。 ③おさえておかなくてはいけないベースの部分を網羅してくれていた。事例があることで実践をイ メージしやすかった。グループワークや実技があることで、自分で考えながら研修に取り組むことが できたし、他の人の意見を聞くことで考えが深まった。

#### ①新牛児蘇牛

理由:演習が多くあったので。マスクバックや挿管介助など、実際に医師から直接教えてもらう機会 はなかなかないから勉強になった。野呂先生の話が面白かった!

②新生児蘇生では、実際に気管内挿管の物品準備や医師の介助を練習できたことで、早産の帝王切開 に入るときの心構えができた。まだ挿管介助にはあたっていないが、チューブの太さ、物の渡しかた などイメージできてよかった。また、NSTの研修では、判読のポイントを学ぶことができて、先輩へ の報告のときに系統立てて伝えられるようになった。

③知識だけでなく、考えかたを学べたのがとてもよかった。グループワークで他の人の視点や考えか たを共有できたのも、アセスメントの幅が広がってよかった



夜勤はいつもむくんで います(> <)



私のバイブル♡ (実は読んだことありません)

#### ①切迫早産妊婦のケアと産後の母児のケア

理由:切迫早産の病態は教科書でも学べるけど、看護やケアは自分で考えなければいけないから 褥婦の退院後の支援について悩んでいた時期だったから<br />

②切迫早産妊婦のケアでは、庄司さんの看護観が聞けたことで、自分がどんな看護をしたいか考え るきっかけになった。産後の母児のケアでは、これまでよりも意識して褥婦の思いや希望を確認し たり、褥婦自身が退院後の生活について考えられるように関わるようになった。

③就職を考える時点で、当院にこのような研修があることを知り、組織として助産師の技術を向上 させようという考えに惹かれた。実際に受けてみるとグループワークが多く、自分で考えたり人の 考えを聞くことが学びにつながることを感じている

助産師研修はこんな風に開催され、新採用者の学びにつながっています。 皆さんも機会があればぜひ聞きに来てください♡ 来年度は私がこの研修を企画したい!という立候補も大歓迎です(たぶん)